

探究する扇小

～自主学習ノート～

五年生の探究です。毎日使っているシャンプーについて調べました。日常生活の中で「？」を見つけるところが、素晴らしいです。

108

① シャンプーはどのようにして作られているか。

どうやって作る、という？

シャンプーは、実はかなり科学的に作られているんです。まずは、原料と色料、香料、そしてボトル詰めと洗い流す。

作り方

1. 原材料の調達と品質チェック
・主成分は、界面活性剤（かき混ぜる）、水、保湿剤、香料、色素、保護剤など。
2. 混合（ミキシング）工程
・大きな混合タンクに水と入れ、ひつようにはいて温めます。（約55〜60℃）
・そこに界面活性剤や保湿成分などを順番に加えていき、均一なシャンプー液を作ります。

3. 原料・色素の添加
・香りや色料を加えます。
4. 品質検査
・お荷前に、粘度（ころり）や微生物の有無なども検査します。
5. 充填（ボトル詰め）・包装
・検査して合格したら、高圧充填機でボトルに詰められ、キャップを締め、ラベルを貼り、箱詰めされます。